

# 地域とともに皆と一緒に、『荻窪家族レジデンス』 「シエアハウスで 豊かな生活を送ってみませんか？」

荻窪不動産

「百人力をつける場を備えた賃貸住宅を提供したい」そんな思いから、荻窪不動産(杉並区荻窪、電話03・33392・0643、FAX050・3730・6872)の瑠璃川正子社長は、昨年『荻窪家族レジデンス』(<http://www.ogikubokazoku.org/>)を立ち上げた。両親の介護の経験をもとに、譲り受けた不動産を活用した。

「少子高齢化、家族力の低下、介護保険など制度との兼ね合い…:こんな時代に私たちはどのように対応していったらいいのだろうか？入院している親たちの何気ない発言や介護に対し私を感じたこと、ともに介護を学ぶ方の考え方や情報を得ながら、10年以上考えていました」と瑠璃川社長は語る。

家族力の少なさについては地域力を上げ、少子高齢化には他人事多世代が協力し、介護が重症化しないように主体的に健康的に暮らす。そうすることで、食事・コミュニケーション・運動の3要素が絡み合って生活の豊かさを感じられるようになるという。地域力については、地域貢献を通じて自然に知り合い「百人力」となるように、同レジデンスには、地域に開放したスペースがあり居住者、地域の利用者の憩いの場として活用できる。また、週に1回、介護医療の専門家や研究者によるミニレクチャー、ふらっとお茶会やチョコット塾、子育てきずなサロン(社会福祉協議事業)やクリスマスやお正月など季節の行事もあり、気



「百人力」、コミュニケーションを育む「荻窪家族レジデンス」

軽に参加できる。居住者からの企画持ち込みなども可能であり、自身が主体的に行動できる場となっている。

古き良き時代の日本の良さが集約された『荻窪家族レジデンス』は、地域との連携を含めた総合的なシエアハウスである。一緒に豊かな生活を送る仲間を募集しているので、ぜひお問い合わせください。